

「振り返り」から、将来の自分へのステップアップを！

～「今日の自分は、昨日までの自分の結果である。

将来の自分は今日からの自分の結果である。」～

校長 佐藤 勝志

「40.0℃」。三条市では9月としては統計開始以来で初めての気温40度台を記録し、暑い中でのスタートを切った2学期も、近年にない雪に見舞われた中、終わろうとしています。今年度は新型コロナウイルス感染症により多くの教育活動が中止や変更され、2学期もその影響を心配しましたが、体育祭、部活動の新人大会さらには合唱コンクールと実施できました。各行事で元気に活動する生徒から、あるべき学校の姿を見ることができました。これも、ひとえに生徒そして学校を陰日向となり支えていただきました、保護者の皆様そして地域の皆様のお陰と感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、2学期の終了にあたり、生徒に次のような話をしました。

テストや学校行事の終了後、各学期の終わりに「振り返り」を行います。みなさんも学活などで、2学期の振り返りを行ったのではないかと思います。「振り返り」とは「自分の在り方や事実をもう一度見返してみて、改善点を見つけること」を意味します。しかし、この「振り返り」が形だけで終わっていませんか。自分自身を見つめ直す機会になっていますか。

そこで、私から皆さんへ励ましとこれからの期待を込めて、一つの言葉を紹介します。

『今日の自分は、昨日までの自分の結果である。将来の自分は今日からの自分の結果である。』

今日の自分が目標を達成し満足できる結果を得ることができるとしたら、それは過去の自分の努力があったからであり、反対に、今日の自分が満足できないのは過去の自分の努力が足りなかったからということになります。そこで「振り返り」が必要です。「振り返り」によって、今までの自分の取組の良し悪しが判断できます。つまり、「どんなことをすれば、次もよい結果が得られるのか？」また、「どんなことが失敗の原因であったか？」「どうすれば全く同じ失敗をしなくていいのか？」などの課題や次への取組がわかるわけです。

3年生は年が明けるといよいよ高校入試が始まります。中学校卒業後の将来の自分に向かってしっかりと勉強に頑張ってもらいたいものです。1・2年生も同様に、来年、再来年と目標を達成した自分になるには、これからの勉強や部活動への取組が大切になります。

昨日までの自分はもう終わりました。これからは、将来の自分を目指して進まなければなりません。まずはこの冬休み、しっかりと「振り返り」のもと、それぞれが自分自身のステップアップを図るために目的や課題を明確にして過ごしてほしいと思います。来年がみんなの大きな成長につながる年になるものと信じています。

明日から14日間の冬休みに入ります。生活リズムを整え、事故やケガのない冬休みにしてください。1月8日の始業式には、新たな決意をいただき、元気な姿で登校することを願っています。



2 学期終業式 各学年代表の「2 学期の反省と 3 学期の抱負」から



「2 学期を振り返って」

1 年 3 組 平澤 楓

2 学期私は、3 つの役割を果たしました。

合唱コンクールでは、指揮者として 1 年 3 組の合唱を完成させるために、伴奏者の鶴巻優衣さんと毎朝早くに登校して、一緒に練習しました。ですが、練習ではあまり上手いかず、時間だけが過ぎていきました。それでも朝練習や保坂先生の指導がある貴重な音楽の時間、さらに、帰宅後も家で自主的に練習することにより、段々と上手いくようになっていきました。そして、皆からのアドバイスや応援もあり、最後までノーミスで合唱が歌えるようになりました。青軍での中間発表会や学年での発表は、他学年や他クラスに、圧倒されながらもなんとか乗り切りました。

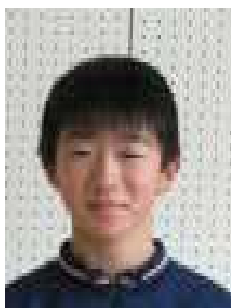
合唱コンクール当日、1 組・2 組と、段々と緊張が押し寄せる中、私たちはクラス紹介と指揮・伴奏と合唱を最後までやりきることが出来ました。結果、賞はとれなかったですが、皆と協力して、作りあげた合唱はとても楽しかったです。

また、体育祭では、クラスの女子競技リーダーになりました。そして競技の走順や、種目の説明などの仕事をしました。当日は、欠席の人の分も走りました。結果は、残念でしたが練習中も本番もすごく楽しかったです。

そして私は、前期自治風紀委員会に所属し、学年・学級のために放課後他のメンバーと集まり、いろいろな事を話し合いました。前期メンバーの皆とたくさんの時間を過ごせてすごく楽しかったです。

この 3 つの役割を果たして 2 学期では、協力して一つのことを作り上げる楽しさをより深く知ることが出来ました。そして、自主的に行動することで自分の世界がどんどん広がっていくのが楽しかったです。

3 学期も、気をひきしめて、皆と協力し、笑い合いながら過ごしたいです。



「2 学期の振り返りと 3 学期の目標」

2 年 3 組 土田 稔留

私が 2 学期に重点的に取り組んだことは 2 つあります。

1 つ目は、基本をしっかり理解することです。第 1 回テストのとき文法の基本や法則などを問題として覚えていただけで、知識としては頭に入っていませんでした。そのため、応用問題でつまづいていました。そこで 2 学期は基本について、なぜそうなるのかまで考えるようにしました。そうすると、少しずつ応用問題が解けるようになっていきました。

2 つ目は、テキパキ行動することです。私はもともとダラダラしてしまう性格だったので、第 2 回定期テストを区切りに生活を正してみました。プランタイムを活用して、家に帰ってからの予定を考えることで、勉強のしなさすぎやゲームのしすぎがなくなり、効率的に生活を送れるようになりました。

3 学期の目標は、野球部の部長として部員をまとめることです。現在、私はいまひとつ部員をまとめられていないように感じています。3 学期は自分からより積極的に練習に取り組むことで、チームを引っ張っていききたいと思います。

3 学期が終われば 3 年生になり、私は受験生になります。受験生になるので、3 学期は受験勉強の準備もしっかり行っていききたいと思います。



「2学期を振り返って」

3年3組 吉田 未明

2学期に頑張ったことは、体育祭です。私は競技係をしました。競技係では、リレーの走順や綱引きの並び順、玉入れの並び方など勝つための戦略をみんなで知恵を絞ってかんがえました。その結果、綱引きでは全勝することができました。体育祭を通して、仲間と協力し合うことの大切さを改めて学びました。

次に学習面です。学習面では、反省することがたくさんあります。今までは、学校から帰るとすぐにスマホを見てしまい、学習を始める時刻が遅くなり、あまり学習をしなくて寝てしまうことが何度もありました。その結果、テスト前になると、ギリギリまでワークや白プリが終わらない状況になってしまいました。そのため、ワークを繰り返すことができず、テストで納得のいく点数を取ることができませんでした。この反省を生かし、今後は、家に帰ったらすぐに学習を始める習慣をつけたいと思います。また、テスト前は計画をきちんと立てて、計画通りに勉強し、ワークや白プリが2回以上できるように取り組みたいです。また、分からない問題は、できるようになるまで何回も解き直す時間を作りたいです。受験が近づいているので、志望校に合格できるように、確認テストで30点以上点数を上げることを目標とし、苦手な教科に重点を置いて学習したいです。

2学期にできなかったことを改善し、3学期は志望校に合格できるように努力したいです。また、卒業式まで登校日が34日となりました。残りの中学校生活を充実したものにし、胸を張って卒業を迎えられるようにすごしたいです。

令和3年度 修成会新三役が決定しました

「 来年度の二中へ向けての抱負 」

生徒会長 山崎 明

新修成会会長の山崎明です。

「**祭**」。この文字にはお互いに励まし、磨き合って清らかなものにするという意味、そして粲然と光り輝くという言葉があるように、鮮やかに光り輝くという意味があります。

私は二中生一人一人がこの「**祭**」の文字や高みを目指して**祭**く二中にしたいと考えています。そのために自分の活動の予定、内容や仲間の活動の**がんばり**が分かる環境の中で、自主的に行動し、周囲から認められる。そんな経験を全校生徒に広めていくことで充実感、達成感、やりがいのあふれる、**祭**く二中にしていきたいです。私と一緒に選挙に臨んだ他の5人の想いも胸に、来年度の二中をさらに良く発展させていきます。皆さんの応援を糧に**がんばり**ます。よろしくお願いします。

「 居心地の良い二中へ 」

新男子副会長 小林 蒼太

令和3年度修成会役員男子副会長になりました小林蒼太です。私は居心地の良い二中を目指しています。二中生の負担やストレスを少しでもなくし、快適な日々を過ごせる学校作りをしていきたいです。ですが、私は他の三役の方とは違い、本部での経験がありません。何から始めればいいのか、どのような仕事をするのか等、分からない事が多くあります。先生方や現在の本部役員の方たちから教えてもらい、いち早く本部のいろいろな事に慣れるというのが今の自分のやるべきことです。選ばれた責任を持ち、掲げた公約を1つ1つ達成して、二中全体を引っ張っていく三役となれるように努めていきます。よろしくお願いします。

「 たくさんの笑顔がうまれる二中 」

新女子副会長 飯塚 昊

新修成会女子副会長になった飯塚昊です。私は、たくさんの笑顔がうまれる二中にしていきたいです。そのために、私は普段「あたりまえ」と感じていることにも感謝の気持ちに気づける環境になればいいなと思いました。感謝の気持ちに気づける人が増え、思いやりの心が広がり、二中全体に笑顔の輪が広がってほしいです。

私は副会長として、いつも相手の立場に立って考え、たくさんの人の考えや思いを受け止めながら、「たくさんの笑顔がうまれる二中」を目指して、精一杯頑張っています。これからよろしくお願いします。

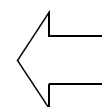
「 己を活かすこと、共栄すること 」

新応援団長 本間 悠太

私は、来年度から応援団長です。もちろん二中や二中学生のために頑張るつもりですが、それだけのために頑張ろうなどと甘いことは考えていません。私は、影響力のある人間になりたいです。しかし、「良い環境を皆に…」となれば、当然自分を磨かねばなりません。私は公約に、「みんなで高め合うため～」と掲げましたが、私もまだまだ未熟なので、「皆を」ではなく、「皆と」高め合いたいです。自分を殺して皆のために～なんてリーダーは三流だと思うので、自分のためにも私の公約を達成したいです。来年度、私が皆に作ってほしいのはあくまで土台です。そこにどう手を加えるかは人それぞれなので、ぜひ自分を活かせるような、自分の好きな自分になって欲しいし、私もなりたいたので、今から自分を磨いていこうと思います。



来年度の新三役の皆さん



「税についての作文」で表彰を受ける

今年度の「税についての作文」で、3年生2名が表彰を受けましたので、お知らせします。

「税についての作文で表彰を受けて」 前川明日香

この作文は、夏休み中の課題として書きました。正直、そのときは税についてよく知らず資料を読みながら進めていきました。初めて知ることも多く、大変でした。

受賞の話を先生から聞いたときは、少し驚きました。まさか自分が受賞すると思わなかったからです。表彰時は校長室にて税務署の方から直接手渡しで賞状をいただきました。とても嬉しかったです。

これからも、作文に書いたように税の役割を理解し、大人になってきちんと納税できるようにしたいです。



「表彰を受けて」

早川 錬哉

税についての作文で、賞を受賞ことが出来たのは嬉しかったです。この作文を通じて、より深く税のことを学んでいけたらなと思います。